- 岐阜市の市民活動を応援する情報誌 -

協働時代

2026年 11月5日発行

第87号

1-2P --- 令和8年度メディコスまつりフム･ドキ･ワイワイを開催しました!
3~5P -- 令和8年度市民活動支援事業 活動レポート
6P ------ NPOと行政による「一斉協議の場」実施しました!
6~7P -- ぎふマーブルタウン 2026 夏 in メディコス実施報告
7P ------ NPO法人のみなさまへ
8P ------ 毎月2木集まって情報交換会、ボランティア相談

みんなの森ぎふメディアコスモス 市民活動交流センター
〒500-8076 岐阜市司町 40 番地5
☎ 058-264-0011 HP https://g-mediacosmos.jp/center/
E-Mail comm-act@city.gifu.gifu.jp

岐阜市やメディアコスモスのことを
「フムフム学ぶ」
いろいろなことをいっしょに
「ドキドキ体験する」
みんなで「ワイワイ楽しむ」
さまざまなプログラムを開催しました

メディコスまつり フム・ドキ・ワイ

2026 10.12 月･祝

学ぶプログラム


【山県市】
田舎の風景を守る会


岐阜音声認識支援研究会


(特非)未来育プロジェクト
MeLikeProject 岐阜支部


(特非)岐阜空き家・相続
共生ネット


(特非)岐阜アドラー
心理学研究会


ＳＪＣジャズオーケストラ


ぎふ AI ひろば


(一社) 岐阜県助産師会


I' m (アイム)


国史跡加納城跡
保存・活用推進フォーラム


岐阜市更生保護女性会


(一社) ビーエルエス協会


(公社) 認知症の人と
家族の会岐阜県支部


ぎふカナリア会


黒野城と加藤貞泰公
研究会

体験プログラム


Blessing Ring


ペーパーリーフアート
倶楽部


楽笑会


盲重複児・者のこれからを
考える会「ポコアポコ」


(特非)
まちつくろう会 GIFU


岐阜県水墨画協会


ユリダンスセンター

ドキドキ 体験プログラム


【各務原市】Star Ray


岐阜友の会


【障がい福祉課】
シャンツェ / 猫影


(特非)チャイルドライン
ぎふ


ガールスカウト岐阜県連盟


岐阜市モルック協会


岐阜市社会福祉協議会
岐阜市ボランティアセンター


縁の会


岐阜県ユニセフ協会


岐阜手製本の会


ART LIFE GIFU
実行委員会

かんがえる スタジオ


(特非)ぎふ音楽療法協会


ぎふ子ども劇場


Natural Voices


- カオカオ広場のキッチンカー -

ワイワイ 楽しむプログラム

みんなのホール


国史跡加納城跡保存・活用
推進フォーラム


音楽ボランティア
アンサンブル スリアン


楽しい群読ほっこり


津軽三味線　糸音

ドキドキテラス


ユリダンスセンター


ハーラウ・ワレア・
ホアヘレ


近代詩吟照風流



ART LIFE GIFU
実行委員会


KIDS BOX


Halau Hula ' O Ka Lei
Nani


ほしめぐりの会


岐阜市筋トレサポーター
協議会


(一社) 岐阜県助産師会


レインボーズ


現代邦楽会みさと笛
岐阜雅の会


岐阜落語サークル


ネシェベリーダンス
スタジオ

市民活動交流センターが応援する「市民活動団体」、活動の内容は舞台で発表する団体、展示をして活動紹介する団体、一緒に体験してもらう団体など、常連もあれば初参加の団体もあり入れ替わりはありましたが、団体の日頃の活動の様子が少しでも伝わりましたでしょうか。また市民活動交流センター窓口ではおなじみひらがなラリーも開催し、今年のキーワードは「のぶながまつり」。親子連れをはじめたくさんの参加者に楽しんでいただけました。

令和８年度

岐阜市 市民活動支援事業 活動レポート

岐阜市では、地域社会の課題解決を目的として、市民の皆さんが自ら企画･実施する事業に対して助成する『あなたの思いをかたちに　市民活動支援事業』を実施しています。令和８年度は、新規事業支援タイプに８事業、拡充事業支援タイプに２０事業が採択されました。今回はそのうち１７団体の活動の様子を紹介します。

まちづくり LAB34・小さな一歩

まちづくりLAB34




住民の絆が希薄化するなか、住民が地域の価値を知り、まちづくりに積極的にとりくめる実験室として「井戸端カフェ」を開催しました。会場のガレージには幅広い世代の住民が集って思い出話に花が咲き、大いに盛り上がりました。昔を知る人の話に耳を傾けることで、世代を超えた交流の輪が広がり、自治会の歴史や地域の文化を次世代へ伝える機会になりました。

岐阜公園愛菊大輪会

岐阜公園愛菊大輪会




菊づくりの輪を拡げるべく金華地区の住民から新規会員１１人 を加え、月１回勉強会･講習会を実施しています。菊の柳芽の取り方、追肥のタイミング等自宅での育て方について説明を受けた後、参加者全員で小さな鉢の菊を大きな鉢に移す作業等をしました。８～１０月まで講習会を行い、住民相互のつながりと地元愛を原動力に１１月の岐阜公園での菊花展に備えます。

「働く女性のヘルスアップシンポジウム」開催事業

一般社団法人 Health Up Action




女性の心身の変化や不調に寄り添う「女性目線の健康経営」についてさまざまな目線から考えるシンポジウムを開催しました。「持続可能な女性のキャリア」をテーマに、先進的な取り組みを進めるオーストラリアの事例をもとに、日本との法制度の違いを比較しながら学ぶ基調講演と事例発表、質疑応答を実施。女性の参加者が特に多く、キャリア形成や働きやすい職場づくりへの関心の高さがうかがえました。

こんな学校あったらいいな　こころ育む ONE DAY クラス

NPO法人 日本ウーマンプロジェクト




親子で参加できる体験型プログラムとして、授業スペースと体験ブースに分かれ、授業スペースでは保健、国語、道徳、図工の授業を行いました。事前予約制の「1day パスポート」で好きな授業だけ参加も遅刻も途中退席も自由。また体験ブース「アゴラ」では占いやアクセサリーづくりなどを親子で楽しみました。皆がそれぞれのペースで無理なく参加し、会場内には親子の元気な声が飛び交いました。

明郷ふるさと夏祭り

明郷夏祭り実行委員会




明郷小学校PTA主催の夏祭りに盆踊りを加え、明郷夏祭り実行委員会による地域行事「明郷ふるさと夏祭り」を実施しました。子どもたちを主役にゲームや飲食、輪投げやスーパーボールすくい等のブースを実施し楽しみました。地域交流の場が減少するなか、夏祭りをきっかけに、自治会連合会、スポーツ少年団、青少年市民会議など地域社会の横のつながりをより深め、地区全体を盛り上げることができました。

一日市場夏まつり

一日市場夏まつり実行委員会




４０回目の本年は、住民が集う夏まつりに限らず「地域の行事は全て防災訓練である」との考えから、公民館の一角に防災意識を高める目的で体験型の防災ブースを設置。非常時の家庭用トイレの使用を体験すると凝固剤や袋などを持ち帰ることが出来る企画、避難リュックに入れる物の塗り絵やかるた、手話の体験を行いました。飲食やゲームはチケット制で、参加者はお祭り気分も楽しむことができました。

岐阜市 市民活動支援事業 活動レポート②

親子で学ぶリアル体験ツアー～五感で感じる！わたしたちの岐阜第２弾～

NPO法人 クローバ




印刷会社の敷地内の一角「昭和の教室」で工場内の資料館を案内し、会社の沿革と昭和のガリ版印刷の歴史を紹介して印刷のしくみを学びました。見学のあと親子が準備してきた印刷したいイラスト等の下絵を元に版を削り、布地のマルシェバックにお気に入りの色で転写してガリ版印刷を楽しみました。親には『見守るパスポート』を配付して「子どもが主役の体験を」「親は先回りせずじっと見守り、成長を観察すること」と呼びかけました。

国史跡加納城跡保存・活用推進事業

国史跡加納城跡保存・活用推進フォーラム




加納城の歴史・文化を学ぶ講演会「加納にも城があった!」の第３回「加納城と宇都宮城・忍城・白河小峰城の歴史まちづくり」を開催しました。代表の水野義之氏が講師を務め、宇都宮城、忍城、白河小峰城と加納城の似ているところと違いとを紹介しました。全６回の講演会で、全国１６の城の類似点や違いを検証し、加納の歴史まちづくりを導く試みは興味深く、多くの人を魅了しました。

相談支援事業「ぎふママのための悩み交流カフェ」

NPO法人 こどもトリニティネット




未就園児等を持つ母親を対象に、専門家同席のもと交流形式の相談会を行い、生活の中での悩みや不安を相談できる機会を提供しました。子どもの発達の遅れや、好き嫌いなど食に関する悩みが多く聞かれ、保健師からは、「月齢だけで成長を判断するのではなく、その子自身の発達段階を見ることが大切」といった専門的な視点からのアドバイスがありました。参加者同士の交流も自然に生まれ笑顔で会話を楽しむことができました。

ペーパーリーフアートのインストラクターを養成する

ペーパーリーフアート倶楽部




「ペーパーリーフアート」の魅力や、１０年間の講師経験で培った制作技術と指導ノウハウを体系化したマニュアル書を用いてインストラクター養成講座を開講しました。定期的に開催している「大人のためのペーパーリーフアート講座」の受講者が、インストラクターに興味をもって挑戦しました。受講者が自信をもって、自立して活動できるようアート教室を計画的にフォローしました。

ママの手で健康の循環、筋膜リリースストレッチ

ママの手の温もり！ Mom Release




ストレッチの特別な知識や技能がなくても、簡単な施術を習得して家庭で実践できる「筋膜リリースストレッチ体験会」を実施しました。講師がストレッチを始めたきっかけや家族に施術した時の反応について語って互いに簡単な自己紹介をした後、今の体の状態を一人ずつスマホで撮影し、施術する側とされる側でペアを組み施術しました。施術後の全身写真を撮った後、感想を言い合ってコミュニケーションを深めました。

ひきこもり状態にある方々・ご家族への居場所支援事業

一般社団法人 岐阜ドレミファの会




ひきこもり状態にある方々やその家族が、安心して過ごすことができる場所として「居場所」づくり事業を行いました。他県で支援活動を実践している人も参加し、それぞれの会の取り組みを紹介しました。石川県の取り組みである「ひきこもりソーシャルブリッジプロダクション」の紹介は昨年度に続き観客の反響も大きく、会が魅力的な居場所づくりをめざして発信する姿勢が感じ取れました。

岐阜市 市民活動支援事業 活動レポート③

親子で一緒にお金と仕事を考えるプロジェクト

寺子屋 MONEY





親子で楽しみながら金融について学び、お金と仲良く生きる目的の体験学習セミナーを実施しました。お金の使い方を4つの穴のある貯金箱を使って説明したり、大手企業のロゴマークから会社名を子どもに当てさせ株式や投資の話につなげたりと、子どもが楽しめるよう工夫されていました。株式市場の講義や新NISAについての説明もあり大人も夢中になれる内容で、さまざまな分野について楽しく学ぶことができました。

長良地域交流イベント事業

長良イベント実行委員会




子どもと大人の交流や体験の機会が少なくなってしまったことから、地域の活性化を目指した「秋まつり」を開催しました。駐車場の一角にやぐらを立て演奏やダンスを披露しました。午前は5組がライブ出演。午後は、加納ふるさと太鼓保存会が和太鼓演奏を、よさこいグループの彩華團と、郡上おどり お囃子愛好会 雅が観客を巻き込んで、会場を盛り上げました。

ひきこもる方々とそのご家族の支援・居場所づくり事業

心のほっとサロン




生きづらさを抱えたことがある方、その両親・知人、不登校・ひきこもり等に関心のある方、支援関係者、教育関係者などを対象に、交流・座談会「苦しさを体験し回復した方々と話し合おう」を開催しました。ひきこもりから回復した方5人の体験談があり、参加者が登壇者に質問したいこと、気づいたこと等を書いたアンケートを司会者が発表して、座談会は活発に進められました。

ジュニアクッキングマイスター

NPO法人 ほっぺの会




小学1～4年生対象「ジュニアクッキングマイスター」4回目は「魚をさばいて料理をつくる、食事のマナーと命の尊さを学ぶ」講座を実施しました。保護者サポーターと城南高校の生徒が付添い、「サンマの三枚おろし」と「イワシの手開き」をして、サンマのかば焼き丼とイワシのカレー粉焼きを完成させ皆で試食しました。食後には紙芝居を通して「いのちをいただく意味」について学びました。

ミドル世代の人生を明るく活き活きと！

一般社団法人 ビーエルエス協会




人生100年時代といわれる中、人生の後半を不安なく楽しく輝き続けるライフスタイルを目指して、自分を振り返りながらこれからの人生プランを可視化するセミナーを前半と後半に分け2日間にわたり開催しました。参加者はこれまでの自分を振り返りながら「なりたい姿」を描きました。2～3年後という身近な未来に「将来」を設定し直すと、やりたいことが少しずつ言葉になり、終始和やかな雰囲気でペアワークが進められました。

令和８年度
市民活動支援事業の活動の様子は、
市民活動交流センターのホームページや
広報ぎふに掲載して紹介します。



NPOと行政による「一斉協議の場」を実施しました

令和８年８月 27 日（木）かんがえるスタジオ

市民活動交流センターでは、「NPO との協働事業推進のためのガイドライン」に基づき、協働事業の提案・呼びかけと協議を随時実施しています。次年度の予算編成の時期に合わせて特に７月を「協働事業提案強化月間」として位置づけ、７月１日～７月３１日の間に協働事業の提案を募集したところ、NPOから４事業、岐阜市から２事業の提案がありました。
岐阜市提案の事業については市民活動交流センターから、協働の相手方を募集し、8月 27 日（木）に「一斉協議の場」を開催しました。ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオで、提案についてNPOと岐阜市の関連する部署が集まり協議を行いました。会議はテーブルごとに行われ、各事業について協働を実現するための意見交換を行いました。協議の内容や結果につきましては、市民活動交流センターのホームページで公表します。

年度別
提案一覧

年度別
結果一覧

令和８年度　一斉協議の場　提案一覧

提案者	事業名
一般社団法人 Health Up Action	子育て支援施策　周知パンフレット制作事業
市民相談・消費生活課	消費生活情報発信業務
NPO法人 あゆみだした女性と子どもの会	女性と社会のつながりサポート事業運営業務
NPO法人 クローバ	子育て世代への消費者トラブル　体験型啓発プログラム
みんなの森 ぎふメディアコスモス自主事業実行委員会	秋のゆったりカルチャーマルシェ　マルシェ企画・運営
NPO法人 ぎふ NPO センター	岐阜市自治会座談会事業











小学生が仕事や選挙、起業に挑戦できる架空都市『ぎふマーブルタウン』を開催しました。今年は 2 日間にわたって開催された「メディコスの日 2026」の中で実施しました。定員 400 名の事前募集の段階で参加者は定員に達し今年も大盛況でした!

NPO法人のみなさまへ



NPO 法人の利益相反行為

NPO 法人の利益相反行為とは、特定非営利活動促進法第 17 条の 4「NPO 法人と理事の利益が相反する事項」を指します。

【利益相反行為の例】

・NPO 法人の理事長所有の家屋に対して、当該 NPO 法人が賃貸借契約を結ぶ場合。

・NPO 法人の理事長が代表を務める会社と、当該 NPO 法人が契約を結ぶ場合。

以下の1、2以外の法人は、特別代理人の選任が必要になり、所轄庁に選任請求の申請をします。

1. 理事長以外に代表権を有する理事がいる場合には、その理事が契約当事者となれることから、特別代理人を選任する必要はありません。(法務局で理事全員を役員登記している必要)

2. 定款に「理事長に事故あるとき又は欠けたときは副理事長がその職務を代行する」というような代理の定めがある場合は、副理事長が契約当事者となれることから、選任の必要はありません。

＊ただし、副理事長が法人代表の親族である等、利益相反に該当する場合は申請が必要となります。

【特別代理人選任の一般的な流れ】

1. 理事会等の開催
↓
利益相反に該当する内容について、利害関係のある理事を除いて審議・議決し、議事録を作成する（被代理理事は決議に参加不可）。

2. 候補者の選定・承諾
↓
特別代理人の候補者を立て、就任承諾書や誓約書を準備する。

3. 所轄庁への申請
↓
所轄庁へ選任請求書、議事録、契約書案などを提出する。

4. 契約締結
所轄庁から通知書を受領後、選任された特別代理人がNPO 法人を代表して契約を締結する。

---------- 各種お問い合わせ・窓口はこちら ----------

みんなの森 ぎふメディアコスモス

岐阜市 市民協働生活部 市民活動交流センター

岐阜市司町 40 番地5 みんなの森 ぎふメディアコスモス内 ☎ 058-264-0011 Mail comm-act@city.gifu.gifu.jp

集まって！

MAI TSUKI NI MOKU 毎月2木

参加自由☆予約不要

団体の活動がわかる
リーフレットやチラシなど
30部ぐらいお持ちください

情報交換会

日程▶11/12 12/10 1/14 2/11 3/11

18:30～つくるスタジオ

みんなの森ぎふメディアコスモスで活動する
市民の有志が集まって結成。
「市民の立場で考え、語り合い、実践する」ために、
全館イベントへの協力や情報交換および発信、
館内ツアー、まちと施設をつなぐツアーなど、
さまざまな企画を考え活動しています。

活動をもっと発展させたい！
こんな活動しています！
いっしょにやる人大募集！

主催：メディコスクラブ
問合せ先：市民活動交流センター Tel（058)264-0011



ボランちゃん

ボランティア活動をしたい
ボランティアを通して社会課題を学びたい
ボランティアを募集したい

ボランティア相談

みんなの森 ぎふメディアコスモス内 市民活動交流センターの「ボランティア相談窓口」では、生涯学習センターと同様に窓口、電話やメールにてボランティア相談を受付けています。

ボランティアに関心のある方、活動先を探している方、ボランティアの力を求めている方は、お気軽にご相談ください。

気になる情報や活動を見つけたら
市民活動交流センターへお越しください。
コーディネーターがあなたの思いをつなぎます！

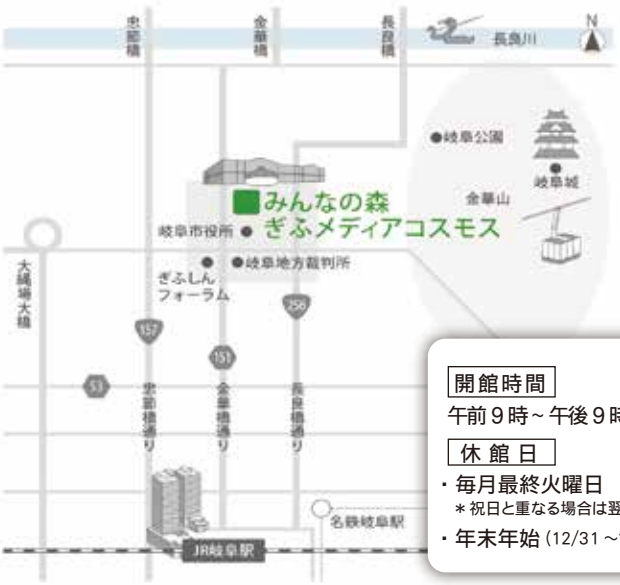
◆ **みんなの森 ぎふメディアコスモス 市民活動交流センター ボランティア相談窓口**
午前10時～午後4時 月・水・木・金・日曜日（火・土休み）℡ 058-264-0011
※祝日の翌日が休みになります・諸事情により予定が変更されることがあります
ホームページから相談対応カレンダーをご確認いただけます→

◆ **ハートフルスクエアーG 岐阜市生涯学習センター**
生涯学習・ボランティア相談コーナー
午前9時30分～午後4時 月～金曜日（土・日休み）℡ 058-268-1055

編 集 後 記

「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の「つくるスタジオ」では、毎月第２木曜日の午後６時３０分から情報交換会を開催しています。メディコスクラブのメンバーや常連の皆さんに加え、初めて参加される団体の皆さんもイベントのチラシなどを持参し、活動を紹介しています。「こんな活動をしています。ぜひコラボしたいです！」「そんな活動があるなんて知らなかった」「こんなこともできるんですね」など、会場はいつも大いに盛り上がります。テーマもさまざまで、お互いの活動を認め合いながら学び合う場となっています。また、新たなつながりが生まれ、実際にコラボレーションへと発展した事例もあります。情報交換会が終わった後も、参加者同士が自由に交流できることは、この会の大きな魅力だと思います。さまざまな分野で活動されている皆さんが、目を輝かせながら熱心にお話しされる姿を見るたびに、私自身も元気とやる気をいただいています。

今の時代は、これまで当たり前だったことが当たり前ではなくなり、人と人とがつながる機会も少なくなっています。だからこそ、お互いの立場や視点を共有し、それぞれの強みを生かしながら、柔軟に活動していくことが大切だと感じています。これからも顔の見えるコミュニティを大切にし、市民活動の一助となれるよう取り組んでまいります。ぜひお気軽に声をかけてください。（青木）



開館時間
午前９時～午後９時

休館日
・毎月最終火曜日
＊祝日と重なる場合は翌日
・年末年始（12/31～1/3）